様式３(2015.06改)

作成日　令和　2　年　3　月　16　日

# 外部評価軽減要件確認票

| 事業所番号 | 2390600167 |
|---|---|
| 事業所名 | グループホーム咲花新栄 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|---|---|---|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） | 評価 |
| | 町内会に加入。回覧板も回ってくる。民生委員から地域の行事の情報を得ている。<br>ボランティアの訪問があり、また社会福祉協議会主催のふれあい食事会に職員と利用者が交代で参加している。<br>事業所の餅つきに近隣住民に声をかけている。また地域の餅つきへのお誘いもあった。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） | 評価 |
| | 運営推進会議を二カ月ごとに開催し、事業所の行事報告や地域情報をもらう場としている。提携歯科や薬局からの参加も得られた。<br>外部参加者と入居者家族が話あえる場としても活用している。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：４） | 評価 |
| | 生活保護の入居者が多く、区の生活保護担当職員との連携は密に取られている。いきいき支援センターとの連絡も取り合っている。区の事業者連合会にも参加している。<br>市の主催する研修に職員は参加している。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） | 評価 |
| | 写真付きのお便りを家族へ送付している。今までは年に二度であったが、回数を増やしていく方向だ。<br>面会時には話を聴いていて、意見や要望があれば聴いている。職員間でも共有している。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総　合　評　価 | | ○ |

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 認　事　項 |
|---|---|
| ２．事業所と地域のつきあい | （例示）<br>①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| ３．運営推進会議を活かした取り組み | （例示）<br>①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。<br>②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| ４．市町村との連携 | （例示）<br>①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| ６．運営に関する利用者、家族等意見の反映 | （例示）<br>①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。<br>②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価 | | | | | | | | | — | ○ | ○ |